

第20回創造アイデアロボットコンテスト 九州地区中学生大会（鹿児島大会）実施要項

1 目的

中学校技術・家庭科で学習した知識や経験を生かし、ロボットの設計・製作を行い、その成果の発表を通して知識や技術の向上を図るとともに、各学校間の交流を深める。

2 スタイル

- (1) 創造アイデアロボットコンテストは、生徒の工夫創造する力の育成を図る絶好の機会ととらえ、ロボット製作に関しては、生徒自らの問題解決学習になりうるようにする。生徒自身が取り組み、生徒が解決していくよう教師は支援する。
- (2) コンテストは一つの授業の場として、参加者が互いの工夫点や機能性、構造等を学びあえるようにし、また、ものづくりに取り組んできた仲間の交流の場とする。

3 名称

第20回創造アイデアロボットコンテスト九州地区中学生大会（鹿児島大会）

4 主催

全九州中学校技術・家庭科教育研究協議会

5 主管

鹿児島県中学校技術・家庭科教育研究会

6 後援

鹿児島県教育委員会 鹿児島市教育委員会

7 期日

平成30年12月1日（土）、2日（日）

8 会場

鹿児島市吉田文化体育センター

〒891-1303 鹿児島県鹿児島市本城町46番地 TEL 099-294-4477

9 競技内容

- (1) 基礎部門 「BASIC DIVISION 2018」
- (2) 活用部門 「Pile up a block」
- (3) 応用部門 「復興への願い」
- (4) 動画作品部門

競技ルールは全国大会に準ずる。（詳細は全日中Webページ <http://ajgika.ne.jp/~robo/> に掲載）
組み合わせは、予選リーグの後、決勝トーナメントを行う。

10 チーム構成

- (1) 基礎部門 1チーム最大4名（競技参加は、2名まで）
- (2) 活用部門 1チーム1～4名（競技参加は、操縦者は1名まで、アシスタントは1名まで）
- (3) 応用部門 1チーム最大6名（競技参加は、操縦者は2名まで、アシスタントは2名まで）
- (4) 動画作品部門 1チームの人数制限なし
ア 2分以内のビデオ作品としてまとめ、DVDに記録し事前に大会事務局へ送付する。
イ ビデオ編集大会ではないので内容や特徴の特徴がよくわかるように撮影すること。

11 表彰

- (1) 各部門上位入賞チームを表彰し、賞状等を授与する。
- (2) 全国大会に出場する代表チームは、基礎部門および活用部門、応用部門は各4チームとする。
各部門の優勝チームは全国大会出場権を獲得するが、優勝チーム以外の出場チームについては審査員によって決定する。したがって、トーナメント上位入賞チームが選考されとは限らない。

12 大会参加費

1チーム 1,000円

※ 代表チームの九州大会、全国大会参加に関わる対応および経費は、各県研究会に一任する。

13 参加チームについて

	基礎部門		活用部門		応用部門		動画作品部門
	4チーム	8名	6チーム	24名	6チーム	36名	
各県	4チーム	8名	6チーム	24名	6チーム	36名	4チーム
合計	32チーム	64名	48チーム	192名	48チーム	288名	32チーム

14 申込期限

平成30年11月16日（金） 必着

15 大会日程

(1) 平成30年12月1日（土）

9:00	11:00	12:30	13:30	14:00	16:30	
準備	受付 規格検査 練習	監督 会議 準備	開 会 式	動画作品 部門	基礎部門 予選・決勝	諸 連 絡

ア 練習ではコートを開放しますが、アイテム等の貸し出しは行わない。

イ 練習希望チームが重なる場合は、練習時間を1チーム10分とする。

(2) 平成30年12月2日（日）

8:30	8:45	9:15	9:30	11:00	12:30	13:15	14:30	15:00	15:30
受付 規格 検査	監督 会議	開 始 式	活用部門 予選・決勝	応用部門 予選	昼 食	応用部門 決勝	準 備	閉 会 式	諸連絡 後片付け

※時間は予定であり、競技の進行等によって前後することがある。

16 開閉会式次第

開会式	閉会式
1 開式のことば	1 開式のことば
2 九州協議会長あいさつ	2 成績発表
3 来賓あいさつ	3 表彰
4 ロボコン大賞旗返還	4 審査員講評
5 選手宣誓	5 閉式のことば
6 競技上の注意	6 諸連絡
7 閉式のことば	
8 諸連絡	

17 問い合わせ先

大会運営事務局 鹿児島市立吉田北中学校 山内 啓二
〒891-1301 鹿児島県鹿児島市西佐多町 269 番地
TEL: 099-295-2152 FAX: 099-295-2388
E-mail: kagoshima-churobo@hotmail.co.jp

18 その他

- (1) 大会には必ず制服で参加し、身だしなみを整えること。
- (2) 出場するチームは各県の代表として自覚し、校則に違反することがないようにすること。
- (3) 会場のフロアは体育館シューズを持参すること。
- (4) 輸送計画・移動・宿泊については、各県・各学校で対応すること。